



平成18年3月期 第1四半期財務・業績の概況(連結)

平成17年7月29日

上場会社名 株式会社エヌジェーケー

(コード番号: 9748 東証第二部)

(URL <http://www.njk.co.jp/>)

問合せ先 代表者役職・氏名 代表取締役社長 谷村 直志
 責任者役職・氏名 管理本部 経理部長 長谷川 正 (TEL: 03-5722-5700)

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 無
 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無
 連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 無

2. 平成18年3月期第1四半期財務・業績の概況(平成17年4月1日~平成17年6月30日)

(1) 経営成績(連結)の進捗状況 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
平成18年3月期第1四半期	3,402	5.6	75	-	48	-	9	-
平成17年3月期第1四半期	3,222	4.4	95	-	62	-	54	-
(参考)平成17年3月期	15,167		164		267		79	

	1株当たり四半期(当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
平成18年3月期第1四半期	0	64	-	-
平成17年3月期第1四半期	3	72	-	-
(参考)平成17年3月期	5	06	5	05

(注) 売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示しております。
 当社グループの主力事業であるソフトウェア開発事業は、売上高が3月に集中する傾向が強いいため、第4四半期以外の各四半期は売上高、利益とも減少する傾向があります。

(参考1) 平成18年3月期第1四半期経営成績(個別)の進捗状況(平成17年4月1日~平成17年6月30日)

記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
平成18年3月期第1四半期	2,934	7.2	79	-	1	92.0	182	-
平成17年3月期第1四半期	2,736	3.9	61	-	20	-	15	-
(参考)平成17年3月期	12,866		127		283		100	

	1株当たり四半期(当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
平成18年3月期第1四半期	12	78	12	74
平成17年3月期第1四半期	1	02	1	01
(参考)平成17年3月期	6	92	6	90

(注) 売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示しております。
 当社の主力事業であるソフトウェア開発事業は、売上高が3月に集中する傾向が強いいため、第4四半期以外の各四半期は売上高、利益とも減少する傾向があります。

[経営成績（連結）の進捗状況に関する定性的情報等]

当第1四半期の概況

売上高につきましては、主力のソフトウェア開発事業及びネットワーク機器・システム商品販売事業等が順調に推移しました。一方、オリジナルパッケージ開発及び販売事業につきましては、法人向け案件が伸びず、前年同四半期より減少しております。これらの結果、売上高は全体で34億2百万円（前年同四半期比5.6%増）となりました。

利益につきましては、引き続き販売効率の向上や販売費及び一般管理費の抑制に努め、営業損失7千5百万円（前年同四半期営業損失9千5百万円）経常損失4千8百万円（前年同四半期経常損失6千2百万円）、四半期純損失9百万円（前年同四半期 四半期純損失5千4百万円）となりました。

事業の種類別セグメントの概況は次のとおりです。

- ・ ソフトウェア開発事業
携帯電話端末ソフト等を中心とした通信関連分野、公共系・金融系を中心とした基幹業務アプリケーション分野などが順調に推移しました。
- ・ ネットワーク機器・システム商品販売事業
販売価格競争の激化とパソコンメーカーの直販の増加による厳しい受注環境は継続しており、引き続き当社グループのオリジナル製品や高付加価値商品を活用した提案型営業に注力しました。
- ・ オリジナルパッケージ開発及び販売事業
法人向け案件について、連結子会社メディアドライブ㈱のOCRパッケージは、当第1四半期はソリューションシステムの大型案件が少なく、また、当社の「Nature」シリーズ、「マンション管理システム」は、ともに顧客の導入決定までの検討期間が長期化しており、当第1四半期の売上高は伸びませんでした。
- ・ ハードウェア組立事業（連結子会社 エヌジェーケーテクノ・システム㈱）
主要取引先からの受注が安定しており、好調を維持しました。

次四半期の見通し

- ・ ソフトウェア開発事業
各分野とも案件は増加傾向にありますが、単価・開発期間とも厳しいまま推移すると想定されるため、きめ細かな営業活動とプロジェクト管理を行うとともに、ツール・部品の積極的な活用を進め、利益の確保に努めてまいります。
- ・ ネットワーク機器・システム商品販売事業
提案型営業を継続しつつ案件獲得に努め、業績の挽回を図ってまいります。
- ・ オリジナルパッケージ開発及び販売事業
（メディアドライブ㈱）
コンシューマ向け製品は、主力製品のバージョンアップを実施し、ソリューションシステムについては、新規顧客をターゲットとしたセミナー営業を強化する等、新たな法人需要の掘り起こしを図ってまいります。
（当社）
「Nature」シリーズは、販売管理、電子文書活用等製品の機能を活かした提案を推しすすめ、また、「マンション管理システム」については、案件の早期獲得に努めてまいります。
- ・ ハードウェア組立事業（エヌジェーケーテクノ・システム㈱）
主要取引先からの安定した受注の継続に努めてまいります。

(2)財政状態（連結）の変動状況

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
平成18年3月期第1四半期	16,183	9,676	59.8	680 06
平成17年3月期第1四半期	16,655	9,913	59.5	675 34
(参考)平成17年3月期	16,675	9,862	59.1	689 38

【連結キャッシュ・フローの状況】

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
平成18年3月期第1四半期	248	44	45	5,794
平成17年3月期第1四半期	307	354	624	5,943
(参考)平成17年3月期	793	338	277	5,544

[財政状態（連結）の変動状況に関する定性的情報等]

財政状態

財政状態につきましては、前期末に計上した売上債権を回収する一方、前期末に計上した買掛金債務の支払、自己株式の購入及び配当金の支払等により、総資産は前期末に比べ4億7千2百万円減少し161億8千3百万円となりました。

キャッシュ・フロー

・営業活動によって得られたキャッシュ・フロー

営業活動によって得られた資金は、2億4千8百万円となりました。

税金等調整前四半期純利益が損失となりましたが、売上債権の回収が進んだこと等により資金は増加しました。なお、法人税等に2億6千1百万円を支出しております。

・投資活動に使用されたキャッシュ・フロー

投資活動に使用された資金は、4千4百万円となりました。市場販売を目的としたソフトウェアの開発に継続して投資しております。

・財務活動によって得られたキャッシュ・フロー

財務活動によって得られた資金は、4千5百万円となりました。自己株式の取得、配当金の支払い等に支出しており、また、夏季賞与への充当資金として借入金を調達しております。

3.平成18年3月期の連結業績予想(平成17年4月1日~平成18年3月31日)

	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
中間期	7,200	0	210
通期	15,900	500	100

1株当たり予想当期純利益(通期) 7円03銭

(参考2)平成18年3月期の個別業績予想(平成17年4月1日~平成18年3月31日)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり年間配当金			
				中間	期末		
	百万円	百万円	百万円	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
中間期	6,200	110	210	0 00	- -	- -	- -
通期	13,600	470	400	- -	10 00	10 00	10 00

1株当たり予想当期純利益(通期) 28円10銭

業績予想の変更はしてありません。

業績予想につきましては発表日現在のデータに基づき作成したものであり、予想につきましては様々な不確定要素が内在しておりますので、実際の業績はこれらの予想数値と異なる場合があります。

以上

[添付資料]

連結財務諸表等

1. (要約)四半期連結貸借対照表

(単位：百万円、%)

科 目	当第1四半期 (平成18年3月期 第1四半期末)	前年同四半期 (平成17年3月期 第1四半期末)	増 減		(参考) (平成17年3月期)
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
(資 産 の 部)					
・ 流 動 資 産					
現 金 及 び 預 金	3,736	3,387	348	10.3	3,186
受 取 手 形 及 び 売 掛 金	2,206	2,380	174	7.3	3,159
有 価 証 券	3,081	3,656	575	15.7	3,460
た な 卸 資 産	757	857	100	11.7	521
そ の 他	553	870	316	36.4	458
流 動 資 産 合 計	10,335	11,152	817	7.3	10,787
・ 固 定 資 産					
有 形 固 定 資 産	1,972	2,030	57	2.8	1,991
無 形 固 定 資 産	308	392	84	21.4	309
投 資 そ の 他 の 資 産	3,567	3,080	487	15.8	3,587
固 定 資 産 合 計	5,848	5,503	345	6.3	5,888
資 産 合 計	16,183	16,655	472	2.8	16,675
(負 債 の 部)					
・ 流 動 負 債					
支 払 手 形 及 び 買 掛 金	976	768	208	27.1	1,038
短 期 借 入 金	2,464	2,745	280	10.2	2,206
そ の 他	910	927	16	1.8	1,352
流 動 負 債 合 計	4,351	4,440	89	2.0	4,597
・ 固 定 負 債					
長 期 借 入 金	808	1,054	245	23.3	870
退 職 給 付 引 当 金	863	738	124	16.9	844
そ の 他	212	233	20	8.8	210
固 定 負 債 合 計	1,884	2,026	141	7.0	1,925
負 債 合 計	6,236	6,466	230	3.6	6,523
(少 数 株 主 持 分)					
少 数 株 主 持 分	270	275	4	1.7	289
(資 本 の 部)					
・ 資 本 金	4,222	4,222	-	-	4,222
・ 資 本 剰 余 金	3,504	3,505	1	0.0	3,505
・ 利 益 剰 余 金	2,792	2,815	23	0.8	2,950
・ 土 地 再 評 価 差 額 金	550	550	-	-	550
・ そ の 他 有 価 証 券 評 価 差 額 金	120	162	41	25.7	122
・ 自 己 株 式	412	242	170	-	388
資 本 合 計	9,676	9,913	237	2.4	9,862
負 債、少 数 株 主 持 分 及 び 資 本 合 計	16,183	16,655	472	2.8	16,675

2. (要約)四半期連結損益計算書

(単位：百万円、%)

科 目	当第1四半期 (平成18年3月期 第1四半期)	前年同四半期 (平成17年3月期 第1四半期)	増 減		(参考) (平成17年3月期)
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
・ 売 上 高	3,402	3,222	179	5.6	15,167
・ 売 上 原 価	2,705	2,474	231	9.4	11,806
・ 売 上 総 利 益	696	748	51	6.9	3,360
・ 販売費及び一般管理費	772	843	71	8.5	3,196
・ 営業利益又は営業損失()	75	95	19	-	164
・ 営業外収益	42	44	1	4.4	150
・ 営業外費用	15	11	4	39.3	47
・ 経常利益又は経常損失()	48	62	13	-	267
・ 特別利益	8	8	0	9.0	115
・ 特別損失	8	34	26	76.2	151
税金等調整前四半期(当期)純利益又は 税金等調整前四半期(当期)純損失()	48	89	40	-	230
法人税、住民税及び事業税	16	16	0	1.4	270
法人税等調整額	50	38	11	-	122
少数株主利益	5	12	7	-	2
四半期(当期)純利益 又は 四半期(当期)純損失()	9	54	45	-	79

3.(要約)四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

区 分	当第1四半期 (平成17年3月期 第1四半期)	前年同四半期 (平成16年3月期 第1四半期)	(参考) (平成17年3月期)
	金 額	金 額	金 額
・ 営業活動によるキャッシュ・フロー			
税金等調整前四半期(当期)純利益 又は 税金等調整前四半期(当期)純損失()	48	89	230
減 価 償 却 費	65	79	336
退職給付引当金の増減額(減少：)	18	43	149
売上債権の増減額(増加：)	953	1,633	854
仕入債務の増減額(減少：)	61	660	391
たな卸資産の増減額(増加：)	236	320	4
そ の 他	182	214	192
小 計	507	470	992
利息及び配当金の受取額	14	8	37
利息の支払額	12	10	40
法人税等の支払額	261	161	196
営業活動によるキャッシュ・フロー	248	307	793
・ 投資活動によるキャッシュ・フロー			
固定性預金の純減少額(純増加額：)	-	200	200
有形固定資産の取得による支出	23	23	85
無形固定資産の取得による支出	45	42	141
投資有価証券の取得による支出	445	265	1,363
投資有価証券の売却による収入	469	180	973
そ の 他	0	4	478
投資活動によるキャッシュ・フロー	44	354	338
・ 財務活動によるキャッシュ・フロー			
短期借入金の純増加額(純減少額：)	258	330	56
長期借入金の借入による収入	-	500	500
長期借入金の返済による支出	61	28	365
自己株式の売却による収入	0	-	-
自己株式の購入による支出	26	63	209
配当金の支払額	112	101	133
少数株主への配当金の支払額	13	13	13
財務活動によるキャッシュ・フロー	45	624	277
・ 現金及び現金同等物の増減額(減少：)	249	577	178
・ 現金及び現金同等物の期首残高	5,544	5,366	5,366
・ 現金及び現金同等物の期末残高	5,794	5,943	5,544

4. セグメント情報

[事業の種類別セグメント情報]

当第1四半期（平成18年3月期 第1四半期）

（単位：百万円）

	ソフトウェア 開発事業	ネットワーク機器・システム 商品販売事業	雑誌・パッケージ 開発及び販売 事業	ハードウェア 組立事業	その他事業	計	消去又は全社	連結
売上高								
外部顧客に対する売上高	2,320	623	225	219	13	3,402	-	3,402
セグメント間の内部売上高又は振替高	-	0	0	-	5	5	(5)	-
計	2,320	623	225	219	19	3,407	(5)	3,402
営業費用	2,268	656	348	189	25	3,489	(12)	3,477
営業利益又は 営業損失()	52	33	123	30	6	81	6	75

(注) 前連結会計年度まで区分表示しておりました「出版事業」につきましては、事業の縮小により重要性がなくなったため当連結会計年度より「その他事業」に含めて記載しております。

なお、その他事業に含めた「出版事業」の実績は以下のとおりであります。

外部顧客に対する売上高	4百万円
セグメント間の内部売上高又は振替高	-
売上高 計	4百万円
営業費用	16百万円
営業利益又は営業損失()	11百万円

前年同四半期（平成17年3月期 第1四半期）

（単位：百万円）

	ソフトウェア 開発事業	ネットワーク機器・システム 商品販売事業	雑誌・パッケージ 開発及び販売 事業	ハードウェア 組立事業	出版事業	その他事業	計	消去又は全社	連結
売上高									
外部顧客に対する売上高	2,182	535	277	211	7	7	3,222	-	3,222
セグメント間の内部売上高又は振替高	4	0	1	0	15	4	27	(27)	-
計	2,187	535	279	211	23	11	3,249	(27)	3,222
営業費用	2,212	558	345	187	38	9	3,352	(34)	3,317
営業利益又は 営業損失()	25	22	65	24	15	1	103	7	95

[所在地別セグメント情報]

前年第1四半期（自平成16年4月1日 至平成16年6月30日）及び当第1四半期（自平成17年4月1日 至平成17年6月30日）のいずれにおいても、本邦以外の国または地域に所在する支店及び連結子会社がないため、該当事項はありません。

個別財務諸表等

5.(要約)四半期貸借対照表

(単位：百万円、%)

科 目	当第1四半期 (平成18年3月期 第1四半期末)	前年同四半期 (平成17年3月期 第1四半期末)	増 減		(参考) (平成17年3月期)
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
(資 産 の 部)					
・ 流 動 資 産					
現 金 及 び 預 金	2,788	2,142	646	30.2	1,940
受 取 手 形 及 び 売 掛 金	1,570	1,662	91	5.5	2,403
有 価 証 券	3,081	3,656	575	15.7	3,460
た な 卸 資 産	632	687	55	8.0	406
そ の 他	474	784	310	39.5	390
流 動 資 産 合 計	8,548	8,933	385	4.3	8,600
・ 固 定 資 産					
有 形 固 定 資 産	1,862	1,903	40	2.1	1,871
無 形 固 定 資 産	220	299	78	26.2	233
投 資 そ の 他 の 資 産	4,277	3,984	293	7.4	4,442
固 定 資 産 合 計	6,360	6,186	174	2.8	6,548
資 産 合 計	14,909	15,120	211	1.4	15,149
(負 債 の 部)					
・ 流 動 負 債					
支 払 手 形 及 び 買 掛 金	885	645	239	37.1	904
短 期 借 入 金	1,695	1,948	252	13.0	1,437
そ の 他	714	712	2	0.3	1,165
流 動 負 債 合 計	3,295	3,306	10	0.3	3,508
・ 固 定 負 債					
長 期 借 入 金	808	1,054	245	23.3	870
退 職 給 付 引 当 金	845	716	128	17.9	827
そ の 他	205	200	4	2.4	203
固 定 負 債 合 計	1,859	1,972	112	5.7	1,900
負 債 合 計	5,155	5,278	123	2.3	5,408
(資 本 の 部)					
・ 資 本 金	4,222	4,222	-	-	4,222
・ 資 本 剰 余 金	3,505	3,505	-	-	3,505
・ 利 益 剰 余 金	2,949	2,824	124	4.4	2,910
・ 土 地 再 評 価 差 額 金	638	638	-	-	638
・ そ の 他 有 価 証 券 評 価 差 額 金	120	160	40	25.0	120
・ 自 己 株 式	406	233	172	-	379
資 本 合 計	9,753	9,841	88	0.9	9,740
負 債 、 資 本 合 計	14,909	15,120	211	1.4	15,149

6. (要約)四半期損益計算書

(単位：百万円、%)

科 目	当第1四半期 (平成18年3月期 第1四半期末)	前年同四半期 (平成17年3月期 第1四半期末)	増 減		(参考) (平成17年3月期)
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
・ 売 上 高	2,934	2,736	198	7.2	12,866
・ 売 上 原 価	2,403	2,151	252	11.8	10,343
売 上 総 利 益	530	585	54	9.3	2,523
・ 販売費及び一般管理費	610	647	36	5.7	2,395
営業利益又は営業損失()	79	61	17	-	127
・ 営業外収益	88	90	1	1.9	193
・ 営業外費用	7	8	0	10.4	37
経 常 利 益	1	20	18	92.0	283
・ 特別利益	144	7	137	-	85
・ 特別損失	0	25	25	99.2	160
税引前四半期(当期)純利益	146	2	144	-	208
法人税、住民税及び事業税	3	3	0	0.3	215
法人税等調整額	39	16	23	-	106
四半期(当期)純利益	182	15	167	-	100